

1月全国有名国公私大模試

英語・リスニング採点基準

この採点基準では、部分点・別解の判断を要する問題のみ取り上げています。

筆記

1

問1 下線部和訳 (8点)

【解答】

行政経験が乏しく、危機に際して冷静な決定ができる能力がまだ試されていない政治家たち。

【基準】

- ・ 誤訳・欠如の程度に応じて減点する。
- ・ 誤字などのミスは1つマイナス1点を原則とする。

問3 下線部和訳 (8点)

【解答】

科学者たちは再び、人類が直面している危機について大衆に情報を伝え指導者たちに助言する特別な責任がある。

【基準】

- ・ 誤訳・欠如の程度に応じて減点する。
- ・ 誤字などのミスは1つマイナス1点を原則とする。

問4 説明・空所補充 (6点)

要素
① 極地の氷
② 宇宙に反射される
③ 熱帯雨林
④ 海水温
⑤ 二酸化炭素
⑥ 温室効果

- ・ 上記各要素に各点を配す。ただし、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。

5

A 整序英作 (5点×4=20点)

【解答】

- (1) a structure that provides passage over obstacles such as valleys
- (2) bridges were simple structures built from easily accessible natural resources
- (3) seeing the power of roads and connections to distant lands
- (4) Roman architects managed even to create water-carrying bridges with

【基準】

- ・ミスの程度に応じて減点する。

B 英作文 (5点×4=20点)

【基準】

- ・英字 (アルファベット) の大文字・小文字は不問とする。つづりミスはマイナス1点。

(1)

要素
① ~をした
② 何かまずいこと

(2)

要素
① ここに来た
② 誰にも気づかれずに

(3)

要素
① 人口と大きさ
② ~の約3分の1

(4)

要素
① そのレベルに到達する
② 入部を許される

リスニング

1

【配点・解答】 1点×8=8点

(1)	①	engaging	②	in	③	when	④	done
(2)	⑤	an	⑥	opportunity	⑦	do	⑧	require

【基準】

- ・1語につき1点とする。
- ・アルファベットの大文字・小文字は不問とする。つづりミスは認めない。

2

【配点・解答】 2点×6=12点

(1)	A	surroundings	B	sign	C	cooperate
(2)	D	focus	E	significantly	F	237

【基準】

- ・同義語であっても、読み上げられた表現をそのまま書いていない場合は点を与えない。
- ・アルファベットの大文字・小文字は不問とする。つづりミスは認めない。